



2021年5月14日

各 位

会 社 名 大同工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 新家 啓史
(コード番号 6373 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 眞田 昌則
(TEL. 0761-72-1234)

第 12 次中期経営計画策定に関するお知らせ

大同工業株式会社および当社グループ各社は、別紙のとおり 2022 年 3 月期から 2024 年 3 月期を対象期間とする第 12 次中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

以上

第12次 中期経営計画



「伝える」「はこぶ」
未来をカタチに！

経営スローガン

2022年3月期 ~ 2024年3月期

2021年 5月 14日
大同工業株式会社

I. 会社方針

1、一人ひとりの力を集結して事業を完遂し、社会の発展に貢献する。

個々能力を集め、組織の力を最大限に発揮し事業課題をやりきることで、社会の持続的な発展に貢献していきます。

2、技術を差別化の源泉として新しい市場に挑戦する。

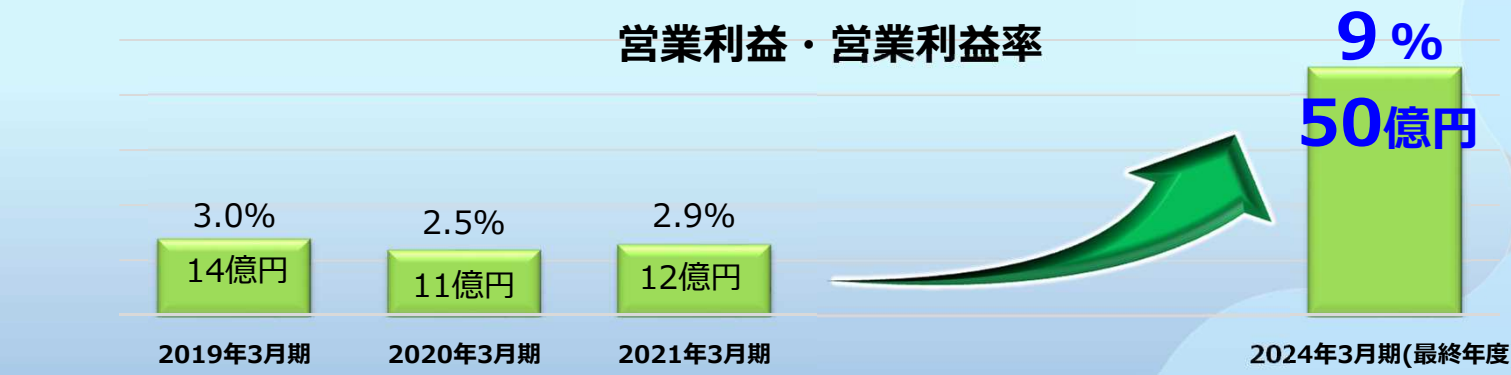
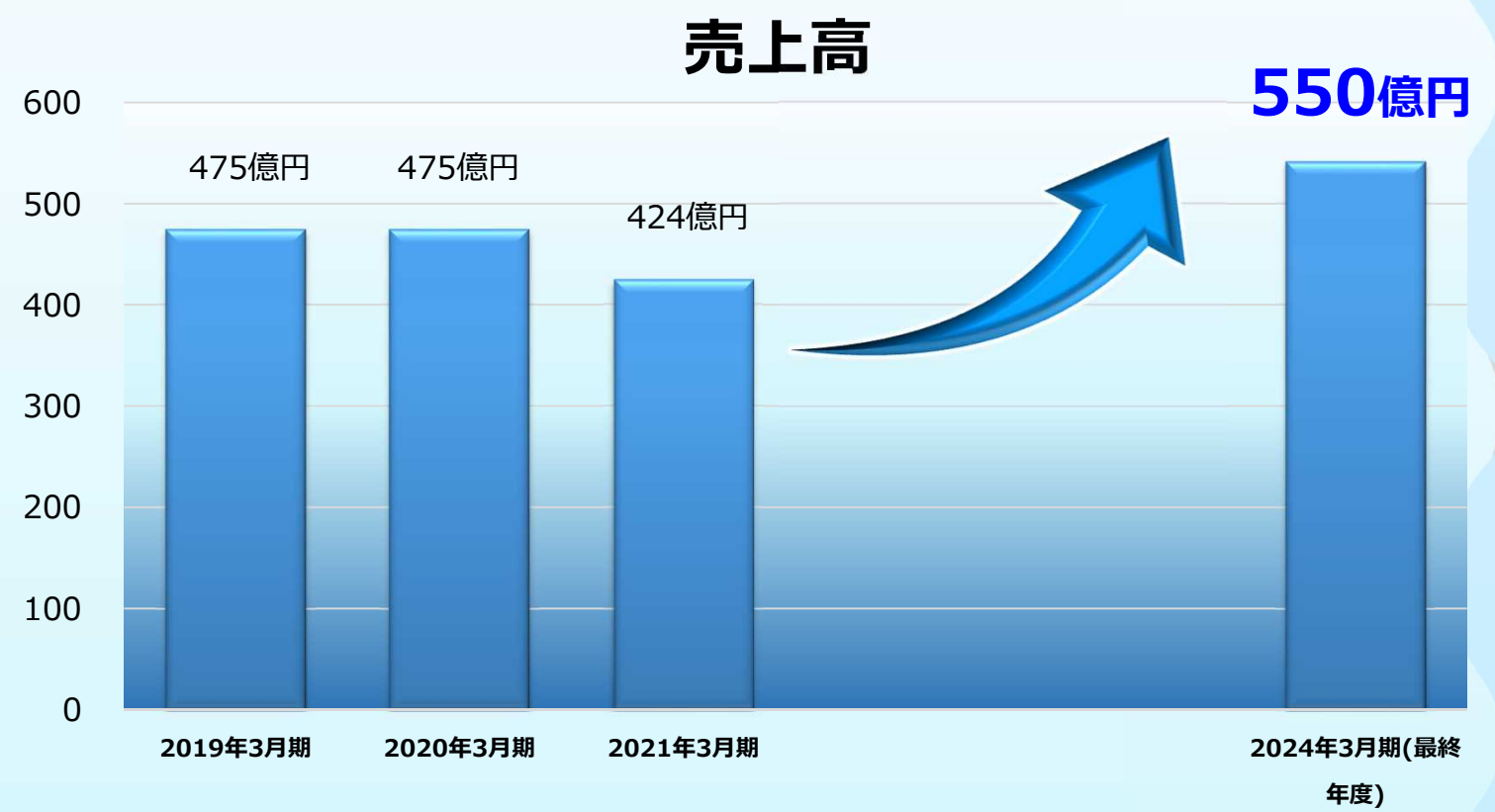
「EV化」に対応した技術、高度塑性加工技術、表面処理技術などを「強み」とし、磨き上げ、新たな市場に果敢に挑戦していきます。

3、共通価値観を浸透させ、人を育て活かす風土をつくる。

「私たちの共通価値観」により、全社でベクトルを合わせ、社員と共に成長できる企業を目指します。

Ⅱ. 全社数値目標

| 2024年3月期 (最終年度目標値) | |
|-----------------------|-------|
| 売上高 | 550億円 |
| 営業利益 | 50億円 |
| 営業利益率 | 9% |
| 自己資本利益率 (ROE) | 10% |



Ⅲ. 第12次 中期経営計画の概要

二輪部品事業

将来につながる競争優位性と差別化の確立

- 補修マーケットの開拓を強かに推進
- 技術力・グループ総合力を駆使した受注獲得活動を強化
- マス・カスタマイゼーションへの基礎構築
(多品種少量製品を大量生産の効率でつくる)



産機事業

グローバルネットワークを活用し差別化・集中戦略を確立

- 海外拠点を活用したグローバル展開の推進
- 最適供給（生産）体制の確立
- オンリーワン商品の開発
- ダントツ品質活動の推進（部品精度向上／品質管理強化）

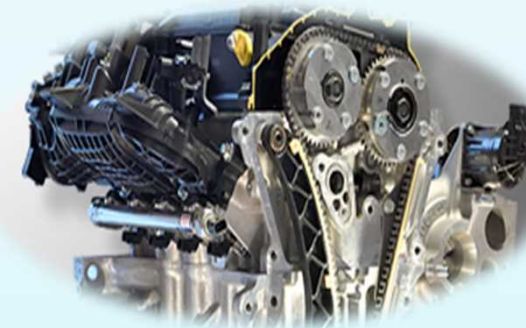


Ⅲ. 第12次 中期経営計画の概要

自動車部品事業

既存事業の主力製品であるチェーンの売上拡大と強化

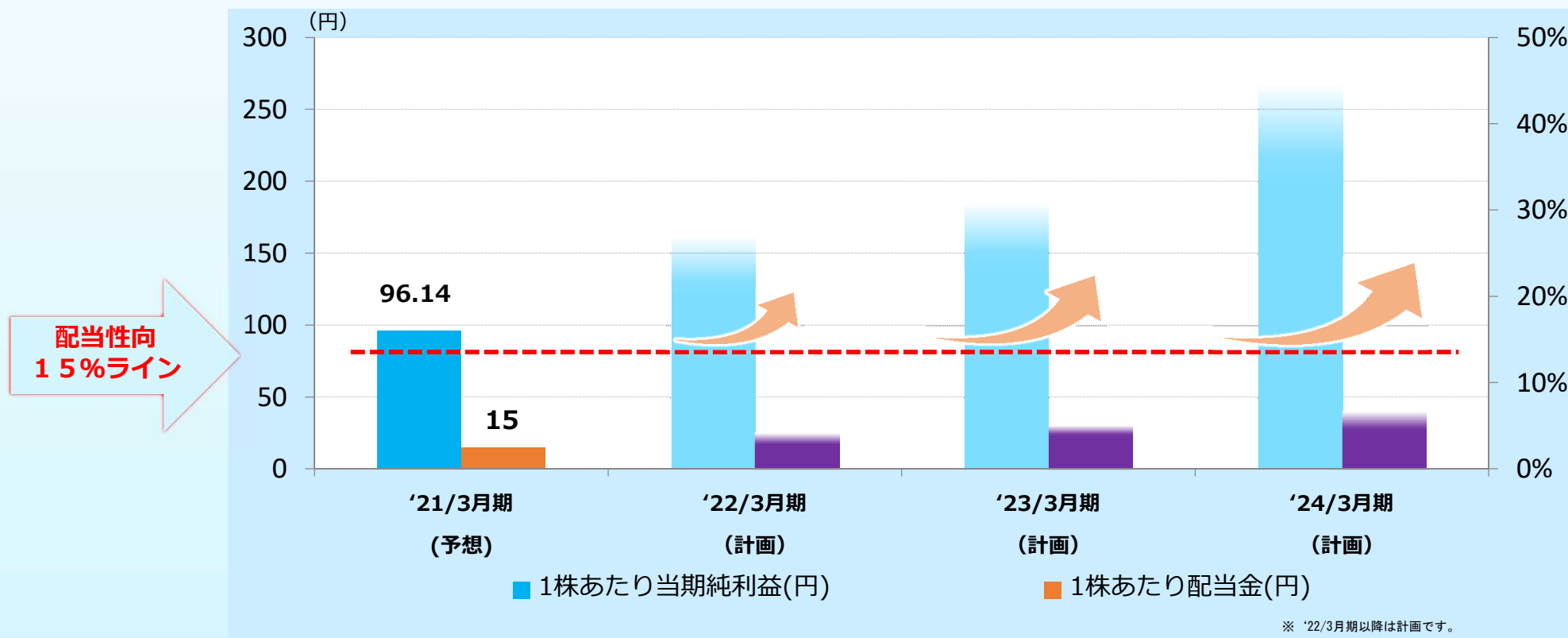
- 既存事業：世界新車 内燃機関向け販売でのシェア6%⇒12%
(700万台) への拡大 (2030年)
- 新規事業：次世代自動車・非内燃機(EV)向け新規製品の開発・
受注活動を強力に推進



その他

- グローバルでのものづくり技術を改革するスマートファクトリーの基盤を構築する
- オープン・クローズ両面からのイノベーションを推進し、
EV市場等での新規事業の創出を急ぐ
- 会社の持続的成長を下支えするために「ひとの高度化」
と「仕組みの改革」を推進する

IV. 配当方針



- 株主の皆様への利益還元を経営上の重要政策と位置付け、安定した配当の維持を基本とし、通期の業績、経営環境並びに中長期的な財務体質の強化等を総合的に勘案して配当を行う方針であり、本中期経営計画期間中の配当性向は15%以上とし、一株当たり配当金の継続的な拡大を目指します。

本資料に記載されている内容は、現時点で入手可能な情報や、合理的と判断した一定の前提に基づいて策定されたものであり、潜在的なリスクや不確実性等を含んでいることから、その達成や将来の業績を保証するものではありません。今後の様々な要因の変化により、実際の業績は、本資料の記載内容と異なる結果となる可能性があります。